



栃木県看護連盟青年部は、200名の若手会員参加のもと研修会を開催いたしました。

前半は、参議院議員のたかがい恵美子先生講演の「国政報告」があり、公演中会場にたかがい議員のバッヂがまわされ、皆の一票の成果を確認することができました。後半は「ここが変われば看護が変わる～一生看護師を続けるために～」をテーマにグループワークを行いました。活発な意見交換がされ、次代を担う若手に対する期待感を持つことができました。ここでは、東京大学大学院客員研究員の窪田和巳先生に講評をいただきました。たかがい議員の話の中で「仲間」を国会にという言葉が多く出てきました。皆の力で「石田まさひろ」を応援していきましょう。

参加していただいた皆様に感謝申し上げます。

文責:青年部実行委員長 高木慎一郎



たかがい恵美子参議院議員

窪田和巳先生

グループワークのーコマ

OB実行委員会の活動報告

落合 信子



新年明けましておめでとうございます。

今年は参院選の年、OB会もいよいよ本格的な活動が始まります。平成23年7月にOB会を発足してから今迄6回程の会合を開き情報交換、収集をしてきました。後援会入会者を集める努力もしていますが、今年はこの活動を加速させなければなりません。昨年12月の衆院選での自民圧勝は参院選でどう影響するでしょうか…。追い風になるとも言われていますが油断は禁物。期待が失望に変わるとたちまち国民の厳しい審判を受けることになります。OB会としては各々の人脈をフルに活用し、着実に票田を開拓していく努力をします。県内目標7,500票を突破する位の勢いを持って、看護職、OB会が一体となって頑張りましょう。

2月25日(月)にはOB会主催の研修会をコンセーレで開催します。石田まさひろ氏による「看護の力が社会を元気にする」をテーマに講演予定。一般の方、OB、又石田氏の講演を聞いていない人はぜひ参加をお勧めします。